



■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標				目標			
				実績			
成果指標				目標			
				実績			

■事務事業の点検

<b>必要性の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/>	A:高い(義務)
<input type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
河川の機能維持を図る上で重要	
<b>目標達成状況の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
<b>実施内容・方法の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input checked="" type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方針

課題	
次年度における対応方針(改善方針)	
中長期的な視点での対応方針(改善方針)	

■今後の方向性

<b>一次評価【課長評価】</b>	
評価者	山本 恵美
担当課名	道路管理課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止( 年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	

■二次評価【部長評価】

部長名	大川 博
担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認

※事務事業コード／ 0108030102

平成 23 年度 事務事業シート

部署名	部 土木部	課 道路管理課	事業年度期限	●無 ○有 (平成 年度～平成 年度)			
会計	一般会計	款・項・目 080301 河川改良費	新規／継続 (事業区分1)	継続	市民協働	行政主体	総合計画コード
事業名	02河川維持管理事業						1213
目的 (成果)	降雨時における河川の排水能力の向上と災害の未然防止						
内容 (概要)	河川の浚渫及び補修						

■事業費 (単位:円)

	平成21年度 決算			平成22年度 決算			平成23年度 予算		
事業内容	・河川の浚渫及び補修 ・各協議会、研修、会議等への参加			・河川の浚渫及び補修 ・各協議会、研修、会議等への参加			・河川の浚渫及び補修 ・各協議会、研修、会議等への参加		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金			国庫支出金		
	県支出金			県支出金			県支出金		
	市債			市債			市債		
	その他			その他			その他		
	一般財源	3,044,000		一般財源	4,182,450		一般財源	3,183,000	
計	3,044,000		計	4,182,450		計	3,183,000		
歳出内訳	節番 節名称	金額	節番 節名称	金額	節番 節名称	金額	うち臨時分		
	11 需用費	2,835,000	11 需用費	3,999,450	11 需用費	3,000,000			
	19 負担金、補助及び交付金	209,000	19 負担金、補助及び交付金	183,000	19 負担金、補助及び交付金	183,000			
	決算額計	3,044,000	決算額計	4,182,450	予算現額計	3,183,000			
(参考)	H21当初予算額	3,210,000	H22当初予算額	4,184,000	伸び率(%) 対・決	-23.9	対・予	-23.9	
人件費	職員人件費 0.8 人工	6,364,000	職員人件費 0.8 人工	6,469,600	職員人件費 0.8 人工	6,437,600			
総事業費	歳出+職員人件費	9,408,000	歳出+職員人件費	10,652,050	歳出+職員人件費	9,620,600			

【特記事項】

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	補修件数	箇所	区長からの要望件数	目標	3	2	
				実績	2	2	
成果指標	補修件数	箇所	解消件数	目標	1/2	2/2	
				実績	2	2	

■事務事業の点検

<b>必要性の点検</b>	
<input checked="" type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/> A:高い(義務) <input type="radio"/> B:普通 <input type="radio"/> C:低い	
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
河川の機能維持を図る上で重要。	
<b>目標達成状況の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input checked="" type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/> A:目標よりも大きな成果が得られた <input type="radio"/> B:概ね目標の成果が得られた <input type="radio"/> C:目標とする成果が得られなかった	
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
<b>実施内容・方法の点検</b>	
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input type="radio"/> A:見直す余地があり直ぐに実施 <input checked="" type="radio"/> B:見直す余地があるが時間が必要 <input type="radio"/> C:見直す余地がない	
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方針

課題	
次年度における対応方針(改善方針)	
中長期的な視点での対応方針(改善方針)	

■今後の方向性

<b>一次評価【課長評価】</b>	
評価者	山本 恵美
担当課名	道路管理課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止( 年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	河川の浚渫・補修については、膨大な支出が伴うと考えられる。管理課の維持補修だけでは、河川の維持が精一杯で今後、効果的な体制作りが必要。

■二次評価【部長評価】

部長名	大川 博
担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認

※事務事業コード／ 0108020102

平成 23 年度 事務事業シート

部署名	部 土木部	課 道路管理課	事業年度期限	●無 ○有 (平成 年度～平成 年度)			
会計	一般会計	款・項・目 080201 道路橋梁維持費	新規／継続 (事業区分1)	継続	市民協働	行政主体	総合計画コード
事業名	02道路維持管理事業						1213
目的 (成果)	一般車両・歩行者の安全の確保、雨水排水の機能を保持するため補修工事を実施する。						
内容 (概要)	舗装の維持補修、雨水排水を処理する側溝内の機能維持。狹隘箇所・見通しの悪い箇所・通学路の草刈業務を行う。						

■事業費 (単位:円)

		平成21年度 決算		平成22年度 決算		平成23年度 予算				
事業内容		・区長要望箇所補修工事、草刈業務委託 ・立竹木伐採委託、側溝清掃委託 ・自然災害箇所補修工事		・区長要望箇所補修工事、草刈業務委託 ・立竹木伐採委託、側溝清掃委託 ・自然災害箇所補修工事		・区長要望箇所補修工事、草刈業務委託 ・立竹木伐採委託、側溝清掃委託 ・自然災害箇所補修工事 ・橋梁長寿命化計画点検業務委託		【特記事項】		
財源内訳	国庫支出金						5,060,000	・委託料 5,060千円は、橋梁長寿命化計画点検委託(H25に橋梁長寿命化補修計画書を策定)		
	県支出金							・原材料費 775千円は災害復旧事業		
	市債									
	その他									
	一般財源	123,891,810	137,592,063	88,453,000						
計	123,891,810	137,592,063	93,513,000							
歳出内訳	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	節番	節名称	金額	うち臨時分
	11	需用費	55,258,064	11	需用費	62,407,527	11	需用費	45,150,000	
	12	役務費	35,175	13	委託料	66,685,034	13	委託料	40,920,000	5,060,000
	13	委託料	40,324,493	14	使用料及び賃借料	158,689	14	使用料及び賃借料	259,000	
	14	使用料及び賃借料	155,323	16	原材料費	7,530,686	16	原材料費	7,000,000	
	15	工事請負費	17,398,500	16	原材料費	774,952	18	備品購入費	184,000	
	16	原材料費	6,999,168	19	負担金、補助及び交付金	35,175				
	18	備品購入費	200,000							
	22	補償補填及び賠償金	3,521,087							
	決算額計	123,891,810	決算額計	137,592,063	予算現額計	93,513,000		5,060,000		
(参考)	H21当初予算額	102,337,000	H22当初予算額	95,154,000	伸び率(%) 対・決	-32.0	対・予	-1.7	-	
人件費	職員人件費 4.3 人工	34,206,500	職員人件費 4.3 人工	34,774,100	職員人件費 4.3 人工			34,602,100		
総事業費	歳出+職員人件費	158,098,310	歳出+職員人件費	172,366,163	歳出+職員人件費			128,115,100		

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	市道パトロール	2回/月	職員が実施したパトロール回数	目標	48	48	48
				実績	24	24	
成果指標	道路・側溝・水路等に関する苦情	件/年	苦情件数	目標	100	160	160
				実績	160	281	

■事務事業の点検

必要性の点検

<input checked="" type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/>	A:高い(義務)
<input type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
法定事業であり、利用者の安全を確保する上で重要な業務である。	

目標達成状況の点検

<input type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input checked="" type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
苦情件数は、増加傾向にあり、苦情に対する解消状況は予算との兼ね合いもある。	

実施内容・方法の点検

<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input checked="" type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	
・住民の要望が多方面にわたり、補修・解消に当っては地域で改善できる内容もある。 ・1件当りの工事費が増大傾向にあり管理課対応の範囲を超える案件が増えつつある。	

■課題と対応方策

課題	道路の路面状況、排水施設、その他施設について、常時把握できる体制に努められるよう、また、住民から苦情がある前に処理できる体制作りの構築。
次年度における対応方策(改善方策)	常時、道路パトロール等の体制が確保できるよう人員配置を見直す。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	隣接地で実施している道路パトロール(補修)を含めた民間建設業者への一部業務委託

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	山本 恵美 担当課名 道路管理課
事業の方向性	<input type="radio"/> このまま継続 <input checked="" type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止( 年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input checked="" type="radio"/> 増額 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	・住民から苦情等が寄せられる前に、補修箇所を把握し対応ができる体制の検討。 ・道路パトロールの強化

二次評価【部長評価】

部長名	大川 博 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認



■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標				目標			
				実績			
成果指標				目標			
				実績			

■事務事業の点検

<b>必要性の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/>	A:高い(義務)
<input type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
<b>目標達成状況の点検</b>	
<input checked="" type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
<b>実施内容・方法の点検</b>	
<input type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	
次年度における対応方策(改善方策)	
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	

■今後の方向性

<b>一次評価【課長評価】</b>	
評価者	山本 恵美
担当課名	道路管理課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止( 年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	

■二次評価【部長評価】

部長名	大川 博
担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認